

100 時間ワークショップ @ 情報理工 COE

この夏に何かひとつ、やりたいことに挑戦してみませんか？

ミニプロジェクト提案公募 **第2期** 受付中！

採択チームには研究費を支給。情報理工や精密機械工学に関係する学生なら誰でも応募できます。

応募締め切り 2005/8/22 (月) 15 時まで

詳細情報、質問、登録、応募フォーム → <http://www.ws100h.net/uticoe/>

主催：東京大学大学院情報理工学系研究科 21 世紀 COE 「情報科学技術戦略コア」

実世界情報システムプロジェクト

後援：東京大学総括プロジェクト機構 学術統合化プロジェクト

Photo by T. Hashimoto

東京大学大学院情報理工学系研究科 21 世紀 COE 「情報科学技術戦略コア」実世界情報システムプロジェクトでは、若手の交流による技術の融合ならびに実世界で動く情報システムの開発を目的として、100 時間ワークショップを開催し、学生を主体とする連携共同ミニプロジェクトの提案を公募します。

採択チームには、近未来の情報システム環境を想定し、これを実現するために必要な要素技術を組み合わせたミニデモを実施して頂きます。一チーム当たり約 100 時間分(10 万円)の研究費を支給します。採択に関しては、クロスオーバー性を重視します。参加御希望の方は、指導教員と相談し、指導教員の承諾を得てからアイデアを研ぎ澄ませてご応募下さい。

<デモ例>

以下に、デモのいくつかを例示しますが、これにこだわらず自由に考えてください。

- ・人を発見し、呼びかけの声に気づいて話しかける擬人化エージェントのデモ
- ・机の上の皿を発見し、手に取るロボットのデモ
- ・認識ソフトウェアを Grid 環境で走るよう拡張し、動作させるデモ

<参加形態>

持ち寄り型、新規体得型、研究拡張型と、いろいろな参加形態を想定しています。

- 1) 持ち寄り型：何かを身につけている学生がそれらの技術を持ち寄ってつなぐ
- 2) 新規体得型：技術の幅を広げたい学生が技術を学んで、できれば複数を組み合わせて使い、新しいものを作る
- 3) 研究拡張型：何かを研究している学生が、別の技術を体得することにより、研究の幅を広げる

新規体得型、研究拡張型の参加チームは、21 世紀 COE 「情報科学技術戦略コア」参加教員が開発してきた、一般に利用可能なソフトウェア等を活用することができます。例えば、下記のようなものがあります。

- ・擬人化音声対話エージェントのツールキット Galatea Toolkit (嵯峨山茂樹教授)
<http://hil.t.u-tokyo.ac.jp/~galatea/index-jp.html>
- ・グリッド環境のためのプログラミングツールキット Phoenix (田浦健次朗助教授)
<http://www.logos.ic.i.u-tokyo.ac.jp/phoenix/>
- ・ICS 動作データベース (森武俊助教授) <http://www.ics.t.u-tokyo.ac.jp/action/>

<成果発表>

プロジェクト参加チームには、以下の三つの方法で研究成果を発表して頂きます。

- A) 成果発表会でのデモンストレーション
- B) メンバー所属学会での研究発表
- C) 成果報告ウェブページの作成

成果報告ならびに成果ソフトウェアは原則公開するものとし、e-learning コンテンツとして発信します。研究室で蓄積した技術に基づく等の事情により、開発物全体の公開が困難な場合は、公開可能な部分とそうでない部分に切り分けられるようあらかじめ設

計して下さい。本プロジェクトにより発生する知的財産は、東京大学に帰属するものとします。

研究費は基本的に参加者の人件費に充ててください。必要な機材のうち USB カメラは主催者をご用意いたします。ノートパソコンなど参加に必要なものは今回提供される資金から調達ください。

<募集対象>

- ・情報理工学系研究科大学院生、精密機械工学専攻大学院生
- ・所属研究室や指導教官が情報理工学系研究科、精密機械工学専攻に所属する大学院生
- ・情報理工学系研究科、精密機械工学専攻に関連する学科の学部学生
(電気系三学科、機械系三学科、計数工学科、情報科学科、システム創成学科)
- ・これらの所属以外であっても参加を希望する学生 (要相談)
のいずれかにより構成されるチーム

教員の方へ：研究室のマンパワー等の事情により、このようなプロジェクトへの大学院生の参加が好ましくない場合は、実世界情報システムプロジェクトのリーダーをしております佐藤 知正 (tomo@ics.t.u-tokyo.ac.jp) までご連絡下さい。応募対象外とさせていただきます。

大学院生の方へ：指導教員の承諾を得てからアイデアを研ぎ澄ませて応募下さい。

第二期募集を 8 月 10 日から 22 日までかけることにしました。これは、説明会の後、応募を検討しているが、国際学会参加などで検討時間が足りない、といった声が聞かれたことが理由です。すでに、第一期募集で、2 件採用しておりますので、追加は、1～2 件と考えております。下記要領で、周囲の人とコンタクトを取り、ぜひ、多数の応募をよろしくご検討ください。

<日程>

第二期応募期間：2005 年 8 月 10 日 (水)～8 月 22 日 (月) 15 時

応募の中から 1～2 件を選定し、結果をお知らせします。

(第一期応募期間:2005 年 7 月 25 日 (月)～8 月 8 日 (月) 2 チームを採択しました。)

成果発表会：2005 年 9 月 30 日 (金) 17:30 工学部 27 講義室

<応募方法>

100 時間ワークショップ応募様式 1、2 に御記入の上、下記まで電子メールでお送り下さい。受領のメールが届かない場合は、お手数ですが再度送信下さい。

100 時間ワークショップ@情報理工 COE 実行委員会 uticoe@ws100h.net

あわせてハードコピーを一部、工学部 2 号館 2 階佐藤知正教授室までお持ち下さい。

<お問い合わせ>

100 時間ワークショップ@情報理工 COE 実行委員会 uticoe@ws100h.net

100 時間ワークショップ@情報理工 COE ウェブサイト

<http://www.ws100h.net/uticoe/>